



おおにしだより

第38号

平成26年9月12日

発行所：栃木市立大平西小学校校長室

2学期もよろしくお願いいたします

☆☆いきいき『おおにしっ子』のがんばる姿に励ましの言葉を☆☆

2学期がスタートしました。静かだった学校が、子どもたちの元気な声と笑い声に包まれ、再び生氣を取り戻しました。長い夏休みの間、子どもたちが事故なく安全に過ごせたのは、保護者、自治会、育成会、ボランティアの皆様が適切なご指導や温かい見守りをしてくださったおかげと、心より厚く感謝申し上げます。

どの子どもも楽しい夏休みを過ごしてきたのでしょうか。各教室では、充実した夏休みの思い出を語り合う姿があちこちで見られました。

教職員も2学期の準備に努めてまいりました。本校の子どもたちの願いと期待に応え、快適でしかも充実した学校生活が過ごせるよう努力してまいります。今学期も、ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

「竜巻」発生時の避難訓練を実施

近年、竜巻による突風により、本県においても広範囲にわたり甚大な被害が発生しています。本校では、常に気象情報を把握し、『竜巻注意情報』等が発表された場合には、校内放送等で教職員及び子どもたちへ注意を促すとともに、安全な場所に避難させるなど、安全確保を最優先事項として対応に努めております。

しかし、竜巻は発生予測が難しく、移動速度も速いため、気付いてから避難行動を取るまで時間的余裕がない状況が想定されます。被害ゼロを目指し、様々な状況、最悪の状況を想定し、被害を最小限にとどめるための訓練を積むことが必要です。

9月5日（金）、「竜巻が急接近した時、的確な判断と機敏な行動ができ、自他の安全を考えて、秩序ある行動がとれるようにする。」ことを目的として、避難訓練を実施しました。今回は、授業中に竜巻が急接近した場合を想定した訓練とし、強風によって飛散する窓ガラスによる怪我の防止に重点を置きました。児童は緊急放送や担任の指示に従って、風の通り道や、ガラスが飛んでくるのを避けることができる場所に身を寄せました。購入していただきました防災頭巾も初めて使いました。壁に近いところに身を寄せて、竜巻が通り過ぎるまで避難姿勢（しゃがんで、なるべく小さくなり頭を守る）をとる訓練を、子どもたちは皆、真剣に行うことができました。

なお、教室以外の場所にいる時の避難場所についても、各学級で指導いたしました。今後は、いろいろな場面を想定し、常にマニュアルどおりに行動するのではなく、臨機応変にどのように行動すればよいか指導してまいりたいと考えます。

【学年別避難場所】

- 1年生～エレベーター前ベンチ付近、でん等
- 2年生～トイレ前廊下、トイレ、パントリー脇通路等
- 3年生～3の1水道前、トイレ前廊下、教材庫、楽習ルーム等
- 4年生～倉庫、教材庫、でん、5の1水道前等
- 5年生～トイレ、5の1水道前等
- 6年生～6の1水道前、更衣室等
- 楽習ルーム～教材室



防災頭巾をかぶり避難



秋季大運動会 スローガン

「全力つくして めざせ優勝 燃えて光って 真剣勝負」

9月27日（土）は、子どもたちが待ちに待った秋季大運動会です。本番に向けて、子どもたちは皆、一生懸命に取り組んでいます。9日から全体での練習が始まり、学校に活気ができました。職員も、全

運動会の歌練習 力で指導にあたっております。子どもたちにとって、また、ご家族や地域の皆様にとって、思い出に残る素晴らしい運動会となることを願いたします。

保護者の皆様、地域の皆様には、力一杯演技をする子どもたちの姿に、惜しみない拍手をよろしくお願いいたします。PTA役員の皆様には、前日の準備及び当日の係活動等、大変お世話になります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

P T A奉仕作業、大変お世話になりました。

8月30日（土）、P T A奉仕作業を実施しました。保護者、児童、教職員、合計400名以上が参加し、校舎内外をきれいにしました。

自治会ごとに担当箇所を決めて、除草、トイレ掃除、教室や体育館の窓拭き、流し等の清掃を行っていただきました。普段は、なかなかきれいにできないところですので、本当に助かりました。

どの作業でも、一人一人が熱心に作業に取り組んでくださいました。P T A会員としての意識の高さは、本校の素晴らしい特色であると言えます。教職員もP T A会員として参加し、作業を通して保護者の方々との交流を深めることができました。また、親と一緒にがんばる子どもたちの生き生きとした表情が大変印象的でした。貴重な時間を割いて、ご奉仕くださいました全ての皆様に感謝申し上げます。



親子できれいに清掃

【2学期始業式 学校長の話より】

おはようございます。皆さんの顔を見ていると、とても黒く日焼けをして、元気に夏休みを過ごしてきたことがよく分かります。大きな事故もなく、皆さんが元気に揃って登校できたことをうれしく思います。

今年の夏は、全国的にとっても暑い日が続きました。毎日暑いので、西小学校のプールに入った人が、9日間で1934人もいました。平均すると、毎日215人もの人がプールに入り、めあてに向かって水泳の練習を一生懸命がんばりました。

その他にも、「自分のめあてをもってがんばった人」が、たくさんいました。例えば、6年生の町田君は、全国小学生陸上大会で4×100mリレーに栃木県代表選手として出場し、見事、日本一に輝きました。48秒65という記録は、栃木県新記録で、しかも、全国大会でも22年ぶりの記録更新とのことでした。本当に素晴らしいことだと思います。

ミュージック部や学童野球『大平西ファイターズ』の皆さんも、毎日毎日、学校に来て練習をがんばりました。1年生の皆さんは『朗読フェスティバル』に参加し、『路傍の石』より『いのち』の群読を発表してくれました。その他にも、図書室に来て本をたくさん借りて読んだ人、夏休みの作品を一生懸命作った人、いろいろなスポーツに取り組むことができた人、家のお手伝いを頑張った人など、どんなことでも、途中でやめないで最後まで続けることができた人は素晴らしいですね。

ところで、大平西小学校はとてもきれいになりました。8月30日（土）にP T A奉仕作業がありました。皆さんの中にも、お家の人と一緒に、汗を流しながら、学校をきれいにしてくれた人がたくさんいました。児童の皆さんが、今日から落ち着いて勉強できるように、力を合わせて、作業を行ってくださいました。感謝しましょうね。

さて、2学期のはじめにあたり、皆さんにお願いしたいことがあります。

一つ目は、「早く生活のリズムを取り戻しましょう」ということです。そのためには、『早寝・早起き・朝ごはん』が大切です。夏休みの気分を早く取り去って、学校の生活に慣れるようにしましょう。

二つ目は、「最高のあいさつ」ができるようにがんばりましょう、ということです。その中でも、特に、「自分から先にあいさつ」ができるようになると、素晴らしいですね。西小の皆さんの中には、先生方だけではなく、地域の方々にも、「自分から進んで、元気な声」であいさつをしてくれる人が何人もいます。とても立派なことです。そのような素晴らしいあいさつをしてもらえると、相手の人は元気になります。登下校の時などに、地域の方々に出会ったら、「自分から先にあいさつ」できるようにしましょう。

2学期は、運動会をはじめ、皆さんが楽しみにしている行事がたくさんあります。また、だんだんと勉強や運動がしやすい季節になります。先生方のご指導のもと、何事にも精一杯がんばってください。

安全な登下校のために・・・「通学路」の見直しに関する話し合いを開催

8月4日（月）に、関係する育成会、自治会、登下校見守り隊、P T A、教職員による「通学路の現状と課題」についての話し合いを行いました。以下は、主な意見等です。

- ◎1列歩行（特に、信号を渡り終わった後）や、間を空けずに歩行することを徹底する。
- ◎現在は、まだ道路の拡張中であるので変更できないが、近い将来には、両毛線に沿った道を通らせてはどうか。なお、農業用水が流れているため、安全面を考えると、防護柵の改良が必要だろう。
- ◎今後、両毛線沿いの道路が整備されてから、立哨場所や交通量等を考慮し、再検討する。
- ◎道路や住宅の状況が大きく変化していくことが考えられるため、今後も、地域住民の方々のご意見などを参考に、通学路に関する話し合いを継続して行う。